

この風景をずっと残したい。

ほやの
信州大学梅干野ゼミ・公開フィールドワーク

古民家の今とこれから



梅干野先生



遠山さん

お申し込みはこちら



2023年11月11日(土)

時間

13:00 ~ 17:00

参加費

無料

会場

中川村 南陽会館 / 遠山家

主催 | 中川古民家保存活用ネットワーク

後援 | 中川村・中川教育委員会・(公社)長野県建築士会

申し込み | グーグルフォームより

お問合せ | 080-5145-6795 (米山)

ほやの
信州大学梅干野ゼミ・公開フィールドワーク

古民家の今とこれから

2023年11月11日(土)

時間 13:00 ~ 17:00 参加費 無料

会場 中川村 南陽会館(中川村大草 6052-24) / 遠山家

集合 南陽会館(12:30 ~ 受付開始)

内容 第一部 13:00 ~ 13:30 ガイダンス
13:30 ~ 15:30 フィールドワーク ~建物・敷地の観察をしよう~
第二部 15:30 ~ 17:00 成果発表・懇談 ~風景の価値を共に考えよう~

※二部構成のどちらか片方での参加も可能です。

持ち物 動きやすい服装・スマホ(カメラ機能を使用) ※フィールドワークで使用

講座内容

中川村・南陽地区にある遠山家は、築110年を超える古民家。周囲を山林と田畑に囲まれており、中川村の典型的な里山の風景を保持しています。第一部のフィールドワークでは、梅干野先生・ゼミ生と共に、遠山家の土地や建物の実測をしたり、スマホで写真を撮りながら、その価値やこれからの在るべき姿について感じてみます。成果発表では、参加者が感じた価値を共有し、これからの風景のあり方について共に考えます。



講師プロフィール

梅干野成央(ほやのしげお)

信州大学学術研究院工学系・准教授。専門は日本建築史学。膨大な調査研究・フィールドワークの実績を礎に、長野県文化財保護審議委員、長野市文化財保存活用地域計画・副委員長など、県内各地の自治体の文化財関連の審議会・委員会を歴任している。

信州大学工学部建築学科 / 梅干野研究室

農家・町家・社寺・近代建築・山小屋など、それぞれの土地に根ざした建築の文化を未来へと伝えるため、建築の文化を歴史的に解明する研究を進めている。歴史的建造物の調査・研究を行い、保存・再生について考え、歴史を活かした地域づくりの提案を各地で行っている。

梅干野研究室
ホームページ



人と自然の営みが創り上げてきた
農村の風景の中には、
遠い祖先から受け継いできた
知恵が眠っています。
それを守り・活かし・伝えていくために、
共に学んでみませんか。



中川古民家保存活用ネットワーク(通称…古民家ネット)

古民家の家主や里山文化に関心のある有志のメンバーで結成。里山の景観を未来に残すため、出来ることを日々模索しています。「次に住んでくれる人もいないし、この家と土地をどうしたらいいのだろう…」そんな想いを抱えている方、是非一緒に活動しませんか。ご連絡をお待ちしています。

